

平成 26 年 1 2 月 2 5 日  
東 北 電 力 株 式 会 社

東通原子力発電所 1 号機 非常用ディーゼル発電機（B）の  
定期試験における停止について

東通原子力発電所 1 号機（平成 23 年 2 月 6 日より第 4 回定期検査中）において、平成 26 年 1 2 月 2 4 日 1 0 時 2 6 分頃、非常用ディーゼル発電機（B）を定期試験のため起動したところ、発電機の回転数の低下が確認されたため、同日 1 0 時 4 0 分に、非常用ディーゼル発電機<sup>※1</sup>（B）を手動で停止いたしました。原因については、現在調査を進めているところです。

現在、原子炉内に燃料集合体は装荷されておらず、燃料集合体を貯蔵保管している使用済燃料プールの冷却等に必要な電源は、外部電源<sup>※2</sup>により確保されております。

また、この外部電源が失われた場合でも、これらの冷却等に必要な電源は、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機および大容量電源装置から供給が可能な状態にあります。

排気筒モニタ、排水モニタ、モニタリングポストに異常な変化はなく、この事象による発電所周辺への放射能の影響はありません。

なお、本事象は、「東通原子力発電所におけるトラブル等対応要領」に基づく B 情報に該当する事象であり、法令や安全協定に基づく連絡・報告事象ではありません。

以 上

※1 外部電源が失われた場合に、原子炉の停止や原子炉および使用済燃料プール等の冷却に必要なとなる電源を供給する設備

※2 東通原子力発電所には、むつ幹線 2 回線、東北白糠線 1 回線の計 3 回線の送電線（外部電源）が接続されている。

（参考）東通原子力発電所 1 号機の電源系統の状態